

第3期 柏市地域健康福祉計画 対応表

平成26年2月13日に開催した地域健康福祉専門分科会でいただいたご意見について、次のとおり修正等の対応を行いました。

- ・ 第3期の計画の策定に当たっては、市民の方に読んでもらうことを目的にわかりやすくし、分量も抑えた。それらを冒頭の市長のあいさつにいはてはかがか。
→対応：冒頭の市長のあいさつ部分に、みなさんに読んでもらえるよう作った旨を入れます。
- ・ 市民の声を取り入れて作ったことを、もう少しアピールすべき。例えば29ページの「柱1を推進していくために」に記載のある「市民ワークショップで出された意見を中心にまとめています」という部分の文字サイズを大きくするなどし、市民の意見であることを目立たせてはかがか。
→対応：ご意見をいただいた部分の文字を大きくし、強調しました。
- ・ 29ページの「市民一人ひとりとは・・・」の最終行の「周りの方に興味・関心を持って」とあるが「周りの方に興味」という表現は適当ではないのではないかと。
→対応：「興味」を削り、「周りの方に関心を持って」という表現にしました。
- ・ 36ページの「地域では・・・」の1項目目に「～専門的な人材を置く」とあるが、地域の役割の1つ目の項目としては、ハードルが高い。
→対応：順序を入れ替え、取り組みやすいものから記載しました。
- ・ 45ページの「市民一人ひとりとは・・・」の5項目目に「近所の人に手紙を配るなど気配りをする」とあるが手紙を配るのはまれなケースと思われるがいがか。
→対応：これはワークショップで出た、閉じこもりがちな人への声かけの一手法として手紙を出してはどうかというご意見でした。わかりやすくするため、表現を補足します。
- ・ 55ページの相談窓口に柏地域医療連携センターも加えるべき。
→対応：ご意見を踏まえ、一覧に加えました。
- ・ 115ページの目的型組織の用語解説の「地域にとらわれずに」は適切ではない。表現を検討されたい。
→対応：「地域にとらわれずに」を削りました。
- ・ 「柏市健康福祉審議会条例」及び「委員名簿」が資料編の冒頭に記載されているが、他の計画書のように最後に記載してもよいのではないかと。
→対応：資料編の最後から2番目に記載場所を変更しました。